



応用練習

- I. 新聞などで漢字のことばを見つけたら、その反対の意味のことばや対になることばがあるかどうか調べて、いっしょにおぼえましょう。たとえば、次の文の下線のことばと反対の意味のことばは何でしょうか。表に整理して、記入してみましょう。

例. この番組の開始時間は6時40分だ。

1. 地球の気温は年々上昇しているといわれている。
2. 収入の大半は、食費と住居費に当てられる。
3. 屋内プールなので、冬でも泳げる。
4. 今日は、私の人生で最良の日だと思う。
5. この機械の原理は単純で、だれにでもわかる。
6. もし可能なら、来週までに仕上げしてほしい。
7. 少数意見も大切にする方針である。
8. シンポジウムの開会式に出席した。
9. 米国はロケットの打ち上げに成功した。
10. このまま赤字が拡大すると、大変なことになる。

	反対語(読み)	品詞	意味	対になる漢字	タイプ
例	開始(かいし) ↓ 終了(しゅうりょう)	VN VN	starting ↓ ending	始(始める) ↓ 終(終わる)	動詞
1					
2					
3					
4					

5				
6				
7				
8				
9				
10				

Ⅱ. 次の文を読んで、□ に適当な漢字を入れてみましょう。

例. 昨日の会議は、^{さくじつ} **出** 席者より **欠** 席者のほうが多かった。

1. 今は知らない者がいないほど □ 名な作家である彼も、十年前は □ 名の新人だった。

2. 赤字というのは、□ 入より □ 出のほうが多いことである。

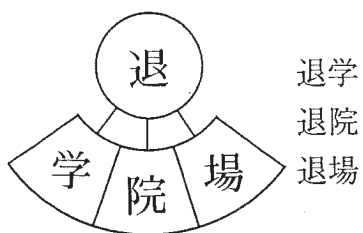
3. □ 後、日本ではやっと男女 ^{びょうどう} 平等の考え方が ^{みと} 認められるようになった。

だが、□ 前の ^{だんそんじょひ} 男尊女卑の考え方がまだ強く残っている。

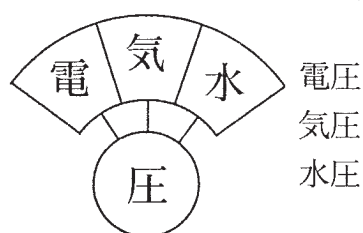
4. あまり物事を □ 雑に考えないで、もっと単 □ に考えたほうが
楽ですよ。
5. 日本と欧米の貿易摩擦ほうえきまさつの問題は、日本が農産物や食料の □ 入を
□ 大せずに相変わらず電気製品せいひんや車の □ 出を続けているため
に日本の貿易黒字が □ 小しないことに原因げんいんがあると言われている。
6. 物価は上 □ しているのに、働く者の賃金ちんぎんは高くなり、そのうえ
株価かぶかは下 □ する一方なので、政府に対する批判ひはんが高まっている。
7. この問題に □ 成の人は○、反 □ の人は×と書いてください。
8. 意志が □ 弱で、強 □ な手段しゅだんがとれないでいる。
9. 「□ □ は □ □ のもと」 (“Every failure is a stepping
stone to success.”) ということわざ (proverb) がある。
10. この □ 負で、□ 利者となるか □ 北者となるか、尊敬そんけいされ
るかされないかが決まる。
11. この社会では、上 □ 階級かいきゅうの子弟していはよい教育を受けられるが、
下 □ 階級の子弟には、ほとんどその機会がない。

Ⅲ. 次の○に入る漢字を下から選んで漢語を作ってください。どんなことばができるでしょうか。自分でも問題を作ってみましょう。

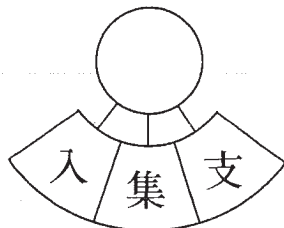
例1.



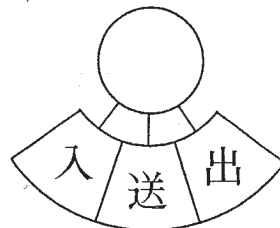
例2.



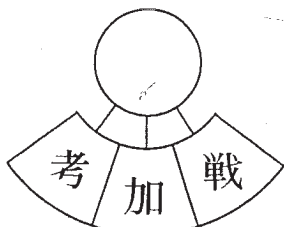
1.



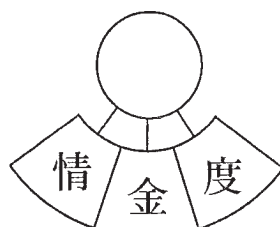
6.



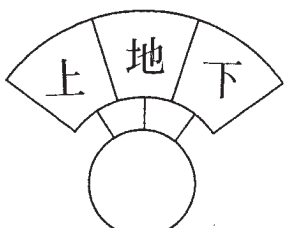
2.



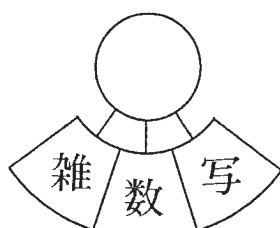
7.



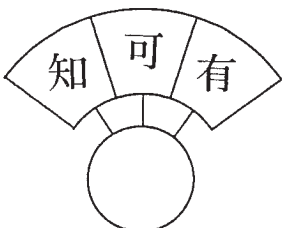
3.



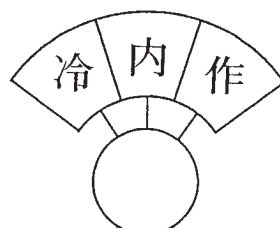
8.



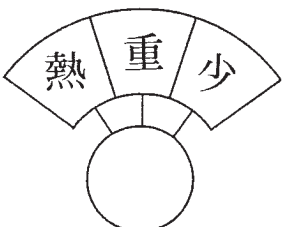
4.



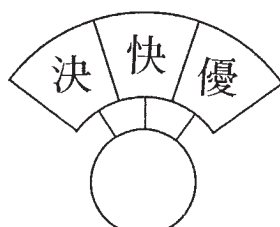
9.



5.



10.



進 退 拈 縮 勝 敗 負 单 複 昇 降 収 参 能 戦
争 輪 際 純 功 層 压 了 量